


独立業務実施者の保証報告書

2026年6月10日

三井物産株式会社

代表取締役社長 堀 健一 殿

デロイト トーマツ サステナビリティ株式会社
東京都千代田区丸の内三丁目2番3号

代表取締役 長谷友春 

デロイト トーマツ サステナビリティ株式会社（以下「当社」という。）は、三井物産株式会社（以下「会社」という。）が作成した「環境パフォーマンスデータ 2026 (PDF)」(以下「報告書」という。)に記載されている★の付された2026年3月期の環境パフォーマンスデータ（以下「保証業務の対象となるサステナビリティ情報」という。）について、限定的保証業務を実施した。

会社の責任

会社は、報告書のサステナビリティ情報に注記されている算定及び報告の規準に準拠して保証業務の対象となるサステナビリティ情報を作成する責任を負っている。この責任には、不正か誤謬かを問わず、重要な虚偽表示のない保証業務の対象となるサステナビリティ情報を作成するために必要な内部統制を整備及び運用することが含まれる。また、温室効果ガスの算定は、様々なガスの排出量を結合するため必要な排出係数と数値データの決定に利用される科学的知識が不完全である等の理由により、固有の不確実性の影響下にある。

当社の独立性と品質マネジメント

当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務、及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく、国際会計士倫理基準審議会が公表した「職業会計士の倫理規程」が定める独立性及びその他の要件を遵守した。また、当社は、国際品質マネジメント基準第1号「財務諸表の監査若しくはレビュー又はその他の保証若しくは関連サービス業務を行う事務所の品質マネジメント」に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規則の要件の遵守に関する方針又は手続を含む、品質マネジメントシステムを整備及び運用している。

当社の責任

当社の責任は、当社が実施した手続及び当社が入手した証拠に基づいて、保証業務の対象となるサステナビリティ情報に対する限定的保証の結論を表明することにある。当社は、国際監査・保証基準審議会が公表した国際保証業務基準 3000号「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」及び国際保証業務基準 3410号「温室効果ガス報告に対する保証業務」に準拠して、限定的保証業務を実施した。

当社が実施した手続は、職業的専門家としての判断に基づいており、質問、観察、文書の閲覧、分析的手続、算定方法及び報告方針の適切性の検討、報告書の基礎となる記録との照合又は調整、並びに以下を含んでいる。

- ・ 会社の見積り方法が、適切であり、一貫して適用されていたかどうかを評価した。ただし、手続には見積りの基礎となったデータのテスト又は見積りの再実施を含めていない。
- ・ データの網羅性、データ収集方法、原始データ及び現場に適用される仮定を評価するため、事業所の現地調査を実施した。

限定的保証業務で実施する手続は、合理的保証業務に対する手続と比べて、その種類及び時期が異なり、その範囲は狭い。その結果、当社が実施した限定的保証業務で得た保証水準は、合理的保証業務を実施したとすれば得られたであろう保証水準よりも相当程度に低い。

限定的保証の結論

当社が実施した手続及び入手した証拠に基づいて、保証業務の対象となるサステナビリティ情報が、報告書のサステナビリティ情報に注記されている算定及び報告の規準に準拠して作成されていないと信じさせる事項はすべての重要な点において認められなかった。

以上

環境パフォーマンスデータ2026

項目	対象範囲/その他補足	単位	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	第三者保証	注記		
エネルギー使用量	単体	本店、国内支社・支店等 経営支配力を有する定期備給船契約等 小計	120,219	123,424	123,454	★	*1 *8		
			GJ	120,219	123,424	13,674,379		★	
			16,360,527	16,006,875	17,144,195	★			
	連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	14,866,839	16,372,178	776,311	★	*9		
			31,227,367	32,379,053	17,920,506	★			
			合計	31,347,586	32,502,477	31,718,340		★	
	エネルギー源別内訳	燃料 電気 蒸気・熱 電力使用量 内再生可能電力(RE)使用量 RE比率	単体・国内外連結子会社	GJ	23,101,455	23,994,121	24,888,711	★	
				7,626,436	7,993,270	6,029,329	★		
				619,695	515,086	800,300	★		
				MWh	648,116	950,973	693,074	★	
MWh				60,977	71,627	62,903	★		
%	9.4	7.5	9.1	★					
GHG排出量	Scope 1	単体 本店、国内支社・支店等 経営支配力を有する備給等 小計	0	0	0	★	*1 *8		
			千t-CO2e	-	-	814		★	
			0	0	815	★			
	連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	384	369	389	★	*9		
			2,253	2,434	94	★			
			2,637	2,803	483	★			
	合計	2,637	2,803	1,298	★				
	Scope 2(ロケーション基準)	単体	本店、国内支社・支店等 小計	0	0	5	★		
				千t-CO2e	0	0	5		★
				239	243	291	★		
	連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	173	150	0	★	*9		
			412	393	291	★			
			合計	412	393	296		★	
	Scope 2(マーケット基準)	単体	本店、国内支社・支店等 小計	-	-	2	★		
				千t-CO2e	-	-	2		★
				-	-	268	★		
	連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	-	-	0	★	*9		
			-	-	268	★			
			合計	-	-	270		★	
	Scope 1+2(ロケーション基準)	単体	本店、国内支社・支店等 経営支配力を有する備給等 小計	0	0	6	★	*8	
				千t-CO2e	0	0	814		★
				0	0	820	★		
	連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	623	613	680	★	*9		
			2,426	2,584	94	★			
			3,049	3,196	774	★			
	Scope 1+2(ロケーション基準)	総合計		3,049	3,196	1,594	★		
	Scope 1+2(マーケット基準)	単体	本店、国内支社・支店等 経営支配力を有する備給等 小計	-	-	2	★	*8	
				千t-CO2e	-	-	814		★
-				-	817	★			
連結	国内外連結子会社 Un-incorporated JV 小計	-	-	657	★	*9			
		-	-	94	★				
		合計	-	-	751		★		
Scope 1+2(マーケット基準)	総合計		-	-	1,568	★			
Scope 1+2 (2024年3月期・2025年3月期 クレジット調整前参考値)	総合計		3,055	3,202	-				
Scope 1 GHGガス別 (クレジット調整前)	CO2 CH4 N2O HFCs PFCs SF6 NF3	二酸化炭素 メタン 一酸化二窒素 ハイドロフルオロカーボン パーフルオロカーボン 六フッ化硫黄 三フッ化窒素	1,719	2,677	1,274		*2 *2 *2 *2 *2 *2		
			917	119	19				
			1	4	3				
			0	3	2				
			0	0	0				
			0	0	0				
			0	0	0				
			0	0	0				
			0	0	0				
			0	0	0				
Scope 1 地域別 (クレジット調整前)	アジア・大洋州 米州 欧州・中東・アフリカ	1,969	2,218	1,059					
		千t-CO2e	354	264	216				
		315	321	23					
Scope 2 地域別 (ロケーション基準 / クレジット調整前)	アジア・大洋州 米州 欧州・中東・アフリカ	322	160	155					
		85	229	132					
		11	10	9					
Scope 2 地域別 (マーケット基準 / クレジット調整前)	アジア・大洋州 米州 欧州・中東・アフリカ	322	160	147					
		85	229	115					
		11	10	8					
GHG排出量 (Scope 3)	購入した製品・サービス 資本財 Scope 1, 2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動 輸送、配送(上流) 輸送、配送(下流) 事業から出る廃棄物 出張 雇用の通勤 リース資産(上流) リース資産(下流) 輸送、配送(下流) 販売した製品の加工 販売した製品の廃棄 リース資産(下流) フランチャイズ 投資	連結 (金属資源、化学品、食料) 連結 (有形固定資産) 連結 (購入電力 (トレーディング含む)、使用燃料) 単体 (当社が買主となる委託国内輸送) 4月-12月 単体 (当社が買主となる委託国内輸送) 年間合計 連結 (経営支配力を有する単体備給等を除く当社および一部連結子会社が手配する国際輸送) 単体 (経営支配力を有する備給等) 合計 連結 (当社および一部連結子会社の廃棄物) 連結 リース資産(上流) - - 連結 (銅精鉱、鉄鉱石、原料炭、鉄スクラップ等) 連結 (燃料、モビリティ、肥料等) 連結 (廃プラスチック等) 連結 (モビリティ等) - 連結 (金属資源、エネルギー、火力発電の各事業及びその他当社関連会社事業) 連結 (経営支配力を有さないUn-incorporated JV) 連結 (上記以外のその他の投資先) 合計	33,470	33,385	36,221		*1, 3 *4 *11 *8 *5 *5 *6 *4 *5 *7 *10 *7		
			936	977	800				
			2,904	4,078	5,688				
			-	-	13				
			19	18	16				
			1,461	1,302	919				
			-	616	Scope 1に含む				
			1,480	1,936	935				
			0	0	1				
			84	86	255				
			1	1	5				
			-	対象外	対象外	対象外			
			-	対象外	対象外	対象外			
			-	対象外	対象外	対象外			
			30,993	31,877	1,714				
98,477	98,004	91,610							
188	204	181							
523	677	648							
-	対象外	対象外	対象外						
30,903	25,883	25,998							
-	-	2,398							
-	-	678							
30,903	25,883	29,074							
200,329	197,107	167,133							
オフセットクレジット詳細	単体 連結 Scope 3カテゴリ-15投資先	コンプライアンスクレジット (J-クレジット等) コンプライアンスクレジット コンプライアンスクレジット	6	6	2				
			千t-CO2e	-	-	4			
			-	-	275				

環境パフォーマンスデータ2026

吸収量	森林			▲ 262	▲ 494	▲ 576		
	合計			▲ 262	▲ 494	▲ 576		
削減貢献量	再生可能エネルギー 排出権 次世代燃料		千t-CO2e	▲ 3,297 ▲ 979 ▲ 143	▲ 2,684 ▲ 768 ▲ 44	▲ 3,252 ▲ 603 ▲ 505		
	合計			▲ 4,419	▲ 3,496	▲ 4,361		
目標に対応するGHG排出量等の開示								
GHG総排出量	Scope 1+2(マーズカット基準、除く経営支配力を有する定期借付契約等)、Scope 3 Category15 (その他投資先を除く)		百万t-CO2e	34.0	29.1	29.1		
吸収量・オフセット量				0.3	0.5	0.8		
削減貢献量				4.4	3.5	4.4		
GHGインパクト (総排出量 - 吸収量・オフセット量・削減貢献量)				29.3	25.1	23.9		
取水量	単体	本店、国内支社・支店等	千m3	77	83	84	★	* 2, 14
	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV		269,135	310,132	497,259		
	合計			269,212	310,215	497,343		
(以下取水源別内訳)	工業用水・上水道		千m3	12,298	9,073	238,468		
	地下水			13,854	12,860	2,841		
	河川・湖			1,754	2,703	2,134		
	海			232,635	279,287	253,604		
	雨水			5,871	2,957	17		
	その他			2,799	3,335	279		
水ストレス地域の取水量								
水ストレス 高リスク (40-80%)		拠点数	10	13	16		* 2, 13, 14	
水ストレス 著しく高リスク (>80%)	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	千m3	1,499	2,775	236,495		
		拠点数	7	8	9			
		千m3	1,141	1,133	896			
排水量	単体	本店、国内支社・支店等	千m3	69	83	84	★	* 2, 14
	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV		12,164	20,224	245,729		
	合計			12,234	20,307	245,813		
(以下排水先別内訳)	外部処理施設 (下水道)		千m3	1,441	1,437	235,739		
	地下水			377	439	390		
	河川・湖			2,919	2,902	2,035		
	海			2,748	10,001	7,636		
	その他			4,748	5,528	11		
水リサイクル								
リサイクル量	単体	本店、国内支社・支店等	千m3	23	24	26		* 2, 14
	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV		6,277	6,559	104		
廃棄物排出量	廃棄物量	単体	本店、国内支社・支店等	331	346	348	★	* 2
		連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	975,826	1,033,476		
	うちリサイクル量	単体	本店、国内支社・支店等	-	285	316		
		連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	236,075	302,462		
	うち有害廃棄物 (特別管理産業廃棄物)	単体	本店、国内支社・支店等	0.5	0.7	0.6		
	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	25,863	31,811			
汚染防止	NOx (窒素酸化物)	単体	本店、国内支社・支店等	1	1	2		* 2
		連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	7,914	2,847		
	SOx (硫黄酸化物)	単体	本店、国内支社・支店等	0	0	0		
		連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	349	314		
	VOC (揮発性有機化合物)	単体	本店、国内支社・支店等	0	0	0		
	連結	国内外連結子会社、Un-incorporated JV	-	1,200	269			
資源使用量	紙使用量	本店、国内支社・支店	千枚 (A4換算)	9,840	7,803	6,669	★	
	原単位	従業員一人あたりの紙使用量	千枚/人	2.63	2.08	1.77		

*1 算定の主な基準・係数

単体・連結：経営支配力基準。GHG Protocol 「Emission Factors from Cross Sector Tools_V2.0_0」、International Energy Agency (IEA) Emissions Factors 2024、IPCC 2006 Guidelines for National Greenhouse Gas Inventories
 なお、単体は2025年3月期まではエネルギー使用の合理化等に関する法律 (省エネ法)、「地球温暖化対策の推進に関する法律」(法対法)に基づき算定

*2 一部のUn-incorporated JV及び連結子会社が対象

*3 集計範囲に含まれる会社間で、同一の排出源に対しダブルカウントが明らかな場合には片方に寄せて算定

・販売した中間製品がどの最終製品に加工されているか把握できない場合は、算定対象から除外

・商品の売買取引 (トレーディング) は、第三者が生産・製造・加工した商品を、当社が購入し、加工業者、最終消費者等に販売する取引を対象としており、加工業者や最終消費者が確認できない、所謂トレーダーとの取引は含まない

*4 カテゴリー1及び11: エネルギー関連の排出量は国際石油産業環境保全連盟 (IPIECA) のガイドラインに沿って算定

*5 カテゴリー6及び7: 環境省サブライチエーション排出量算定データベースを参照し算定、2025年3月期までは単体、2026年3月期は連結

*6 カテゴリー10: 鉄鋼原料である鉄鉱石及び原料炭については、粗鋼生産時の排出量を重量比率で按分し算定

*7 カテゴリー15: 実績値を基本とし、一部はLCIデータベース (DEA等)、産業連関モデルに基づく推計値

*8 2026年3月期より、単体定期借付をScope3 カテゴリー4からScope1に相替

*9 2026年3月期より、当社が経営支配力を持たないUn-incorporated JVの排出はScope1+2からScope3 カテゴリー15に相替、当社が経営支配力を持つUn-incorporated JVのScope1+2の排出は出資比率分から100%計上に変更

*10 2026年3月期より、Scope3 カテゴリー15に連結上記以外のその他投資先としてすべての重要な事業投資先を追加

*11 2026年3月期においては、単体 (当社が宿主となる委託国内輸送) の4月-12月分については第三者保証を取得

*12 2026年3月期におけるScope1~3排出量のいずれにも含まれない木材、植物性残渣等のバイオマス燃料の燃焼に伴い排出されるGHG排出量64千t-CO2e

*13 データ取得は当該事業の現場サイトから直接取得できている場合と、事業会社の本社 (親会社/SPC) 所在地にてのみ現状取得可能となっているケースあり

*14 排水量が不明の場合は取水=排水として算定